

音楽

音楽科における指導の重点（身に付けさせたい力） ※学習指導要領に照らし合わせて	
<input checked="" type="checkbox"/> 知識及び技能	<input checked="" type="checkbox"/> 思考力、判断力、表現力等
基礎的な音楽の知識を身に付け、音楽の構造や曲想、歌詞の内容などとの関わりを捉えながら歌唱表現できること。	多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、思いや意図をもって表現すること。

学年	生徒の学力の状況（課題）	授業における具体的な手だて	手だての実施時期	成果検証（2月）
第1学年	<ul style="list-style-type: none"> 楽譜を見る習慣が少なく、音符や休符の種類、音楽記号の理解に課題がある。<input checked="" type="checkbox"/> 曲に込められた思いや意図に注目できていない。<input checked="" type="checkbox"/> 	<ul style="list-style-type: none"> 常に楽譜を意識するような声がけと、ポイントを明確にしたワークシートにより、基礎・基本の定着を図る。<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ロイロノート（学習支援アプリ）を活用し、その曲に対するイメージの共有をするなどの、協働的な学習を取り入れ、情報共有する。<input checked="" type="checkbox"/> 	9月より	
第2学年	<ul style="list-style-type: none"> 思春期（声変わりを含む）により、発声について課題がある生徒が多い。<input checked="" type="checkbox"/> 曲に込められた思いや意図を生かした表現の工夫に課題がある。<input checked="" type="checkbox"/> 	<ul style="list-style-type: none"> 授業毎に声を出す活動を取り入れる。自分たちの歌唱の録画をし、客観的に発声や音程などを確認する。<input checked="" type="checkbox"/> ロイロノート（学習支援アプリ）を活用し、その曲に対するイメージの共有をするなどの、協働的な学習を取り入れ、情報共有する。<input checked="" type="checkbox"/> 	9月より	
第3学年	<ul style="list-style-type: none"> 特に高音の発声について課題がある生徒が多い。<input checked="" type="checkbox"/> 曲に込められた思いや意図を生かした表現の工夫に課題がある。<input checked="" type="checkbox"/> 	<ul style="list-style-type: none"> 自分たちの歌唱の録画をし、客観的に発声や音程などを確認する。プロの演奏の鑑賞など、視覚的な指導を取り入れる。<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> ロイロノート（学習支援アプリ）を活用し、その曲に対するイメージや表現方法を共有するなどの、協働的な学習を取り入れ、情報共有する。<input checked="" type="checkbox"/> 	9月より	

<p>■「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた一人一台端末等 ICT の効果的な活用について （全学年） <input type="checkbox"/>イロノートの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> 自分たちの歌唱の録画 曲の情景に対するイメージづくりの共有 記譜の支援（共有画面での板書や提出物の添削） 	<p>■学習の見通しをもたせることや学習を振り返ることの工夫等、「学びに向かう力」の育成に向けた取組について （全学年）</p> <ul style="list-style-type: none"> 振り返りシートの活用 合唱記録用紙の活用
---	--

コメントの追加 [前田1]: どのような活用でしょうか。

